

全日本吹奏楽コンクール課題曲 募集要項

(第33回朝日作曲賞)

一般社団法人 全日本吹奏楽連盟・朝日新聞社

1 応募資格 特に問わない。

2 応募規定

吹奏楽曲(行進曲及び行進曲以外)で、全部門(中学校、高等学校、大学、職場・一般)を対象とした課題曲として、次の(1)~(5)を満たした作品。

(1) あくまでもアマチュアが演奏する『課題曲』であることを基本に考える。

演奏に際して、楽器の特性上の無理がなく、かつ、無理なく合奏が成立する、親しみやすい曲であること。

高度な技術を要するパッセージ、困難な音域(標準音域表を参照)、特殊な奏法は避ける。

(2) 未発表未出版で、オリジナル作品であること。

(3) 演奏時間は「3分程度から4分以内」とする(時間以内に収めるため実際に演奏するには高度な技術を要するような速度表記にはしないこと)。

(4) 編成は別掲のとおりとする。

(5) 応募は、一人1点とする。

※ 上記(1)~(5)に準じていない場合は、審査対象外とすることがある。

3 応募料 10,000円(税込)とする。

4 審査

(1) 第1次審査 フルスコアによる審査

① 結果は、郵送で4月上旬に通知する。

② フルスコアの送付に合わせてmp3音源ファイル(実演奏でなくパソコン等で作成したもの)をメール添付にて提出すること。

*音源ファイル名、メールの件名は「曲名のみ」とすること。

*メール本文には、氏名・住所・電話番号を記載すること。

メール宛先は ajba_office@googlegroups.com

なお、B編成の音源にはオプション楽器を含めないこと。

(2) 第2次審査 フルスコアと音源を用いた審査

① 結果は、郵送で4月末に通知する。

② 通過者は、フルスコアと試奏用パート譜を提出すること。提出期限は5月下旬の予定。

(3) 第3次審査 試奏による審査

※ いずれも非公開とする。

5 審査員（敬称略）

高 昌帥、八木澤教司、山内雅弘、全日吹連・朝日新聞社の代表者

6 表彰

(1) 朝日作曲賞 〈1点〉 100万円

(2) 入 選 〈2点〉 各 30万円

※ 朝日作曲賞を受賞した者は、次年度は受賞することができない。

ただし、応募は可とし、審査の結果入選は認める。

※ 朝日作曲賞受賞曲と入選曲を合わせて、以下、入賞曲とする。

7 入賞曲

(1) 入賞曲は 2024 年度課題曲とする。

(2) 試奏・楽譜制作・収録の段階で、部分的に手直しをお願いする場合がある。

(3) 入賞曲を補作する場合もある。（※）入賞後、入賞者はコンデンススコア（形式は直近の課題曲参照）を作成する。

8 発表

入賞曲は、朝日新聞紙上、会報「すいそうがく」、連盟ホームページ等で発表する。

9 著作権

入賞曲の著作権は、2023年7月25日から2025年12月31日まで、全日本吹奏楽連盟に帰属する（著作権譲渡契約を結び、その期間中はいかなる理由においても契約書の内容を厳守すること。なお、期間終了後は速やかに著作権を作曲者に返却する。）。

10 応募方法

次の(1)～(5)を、郵送(ゆうパックまたは簡易書留)及び宅配便のみにて受け付ける。応募先は下記13のとおり。なお、事務局窓口では受け付けない。

(1) フルスコア（総譜） 3部

(2) mp3音源ファイルのメールによる提出（4審査の(1)-②参照のこと）

(3) 所定の申込書

(4) 10,000円分の定額小為替または普通為替（為替には何も記入しないこと）

(5) 84円切手を貼り、住所・氏名を明記した返信用封筒（長3封筒）

11 応募受付期間 2023年3月1日(水)～3月3日(金)

（期間内必着、最終日は17時まで）

※上記期間外に届いたものは受付いたしません

12 応募作品について

(1) 応募フルスコアは次の何れかとする。

- ① コンピュータ浄書のもの(片面 A3 縦判)。楽器の順番は別掲「編成」の順とする。
- ② 所定の「連盟 A3 判五線紙」を使ったもの。

必要な場合：連盟事務局まで問い合わせ (3,000 円(50 ページ、税送料込)。

※ ①②とも見やすく製本すること(ホチキス止めのみは不可)。

(2) フルスコアには曲名のみを記入し、氏名は記入しない。

(3) 練習番号を記載すること。

(4) メトロノーム表示など具体的な速度表示を記載すること。

(5) 応募作品は返却しないので、コピーを提出すること。

(6) 上記 (1) ~ (5) の要件を満たしていないものは、審査対象外とすることがある。

(7) 提出した作品の変更はできない。

(8) 応募作品に、剽窃^{ひょうせつ}等の疑義が認められた場合をはじめ、第三者の権利を侵害する恐れがある場合には、入賞後でも取り消すことがある。

13 応募・問い合わせ先

〒102-0075 東京都千代田区三番町 24 林三番町ビル 5 階

(社) 全日本吹奏楽連盟 「朝日作曲賞応募作品」係

TEL : (03)3234-6028 FAX : (03)3234-1005 e-mail : info@ajba.or.jp

(音源ファイル送付先 ajba_office@googlegroups.com)

◆ 編 成 次の[A]または[B]の何れかとする。

[A]	[B]
Piccolo	Piccolo
Flute I II	Flute I II
Oboe	(Oboe)
Bassoon	(Bassoon)
E♭ Clarinet	(E♭ Clarinet)
B♭ Clarinet I II III	B♭ Clarinet I II III
E♭ Alto Clarinet	(E♭ Alto Clarinet)
B♭ Bass Clarinet	B♭ Bass Clarinet
E♭ Alto Saxophone I II	E♭ Alto Saxophone I II
B♭ Tenor Saxophone	B♭ Tenor Saxophone
E♭ Baritone Saxophone	E♭ Baritone Saxophone
B♭ Trumpet I II III	B♭ Trumpet I II III
F Horn I II III IV	F Horn I II III
Trombone I II III	Trombone I II III
Euphonium	Euphonium
Tuba	Tuba
String Bass	(String Bass)
Percussion(5名以内で演奏が可能であること)	Percussion(5名以内で演奏が可能であること)

※ () の楽器はオプションとして加えること。その際、() 以外の楽器と同じ旋律等を演奏させること。

【打楽器について】

[A] [B]とも下記打楽器以外の使用については連盟まで問い合わせること。

Timpani	Snare Drum	Bass Drum	Crash Cymbals
Suspended Cymbal	Tom-tom	Tam-tam	Triangle
Tambourine	Sleigh Bells	Maracas	Castanets
Wind-Chime	Conga	Bongo	Claves
Drum-Set	Wood Block	Vibra-slap	Glockenspiel
Xylophone	Vibraphone		

【試奏】

[B]編成の試奏審査は () 内の楽器を編成に含まないで行う。

標準音域表

Standard Ranges

The chart displays the standard ranges for the following instruments:

- Picc. in C
- Fl. in C
- Ob. in C
- Bsn. in C
- E♭Cl.
- B♭Cl.
- A.Cl. in E♭
- Bs.Cl. in B♭
- A.Sax. in E♭
- T.Sax. in B♭
- B.Sax. in E♭
- Trp. in B♭
- Hrn. in F
- Trb. in C (1st. & 2nd. 3rd.)
- Eup. in C
- Tub. in C
- St.Bass

© 2007-2022 All Japan Band Association (Tokyo, Japan)

(※) 全音符と(●)の間の音は、音域に含まれるものとする

第 33 回朝日作曲賞 申 込 書

ふりがな 曲 名	(邦題のみ)	
演奏時間	分	秒
曲 種 (何れか1つに○)	行進曲	行進曲以外
応募編成 (何れか1つに○)	A	B
ふりがな 氏 名		
住 所	〒 (-)	
電話番号	(自)	Fax
	(勤)	Fax
	(携帯)	
e-mail		
生年月日		
音楽上の 略 歴		